



2023年4月14日

各位

会社名 アークランズ株式会社
代表者名 代表取締役社長（COO） 坂本 晴彦
（コード番号 9842 東証プライム）
問合せ先 執行役員管理本部長 伊野 公敏
（TEL. 048-610-0641）

「抱合せ株式消滅差益」による特別利益の計上及び 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、「抱合せ株式消滅差益」を特別利益として計上しましたのでお知らせいたします。併せて、2023年2月期（2022年3月1日～2023年2月28日）の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 「抱合せ株式消滅差益」による特別利益の計上について

当社は2022年9月1日をもって当社の連結子会社であった株式会社ビバホームを吸収合併いたしました。これにより株式会社ビバホームから受け入れた純資産と当社が所有する同社株式（抱合せ株式）の帳簿価額との差額13,825百万円を「抱合せ株式消滅差益」として特別利益に計上いたしました。

なお、株式会社ビバホームは、当社の連結子会社であったため、連結決算に与える影響はありません。

2. 個別業績の前期実績値との差異について

(1) 2023年2月期（2022年3月1日～2023年2月28日）個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前期実績（A） （2022年2月期）	83,027	8,381	9,186	6,442	158.85
当期実績（B） （2023年2月期）	167,810	8,870	9,339	18,803	463.63
増減額（B-A）	84,782	488	152	12,360	—
増減率（%）	102.1	5.8	1.7	191.9	—

（注）当社は当事業年度の期首から「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）を適用しております。

また、2022年2月期は決算期変更に伴い、12か月8日決算となっております。

(2) 差異の理由

当社は2022年9月1日に、当社の連結子会社であった株式会社ビバホームを吸収合併いたしました。

この合併により、当社の店舗数が増加し、個別業績における売上高、営業利益、経常利益が増加いたしました。また、吸収合併に伴い、「抱合せ株式消滅差益」13,825百万円を特別利益として計上したことにより、当期純利益も大幅に増加いたしました。

以 上